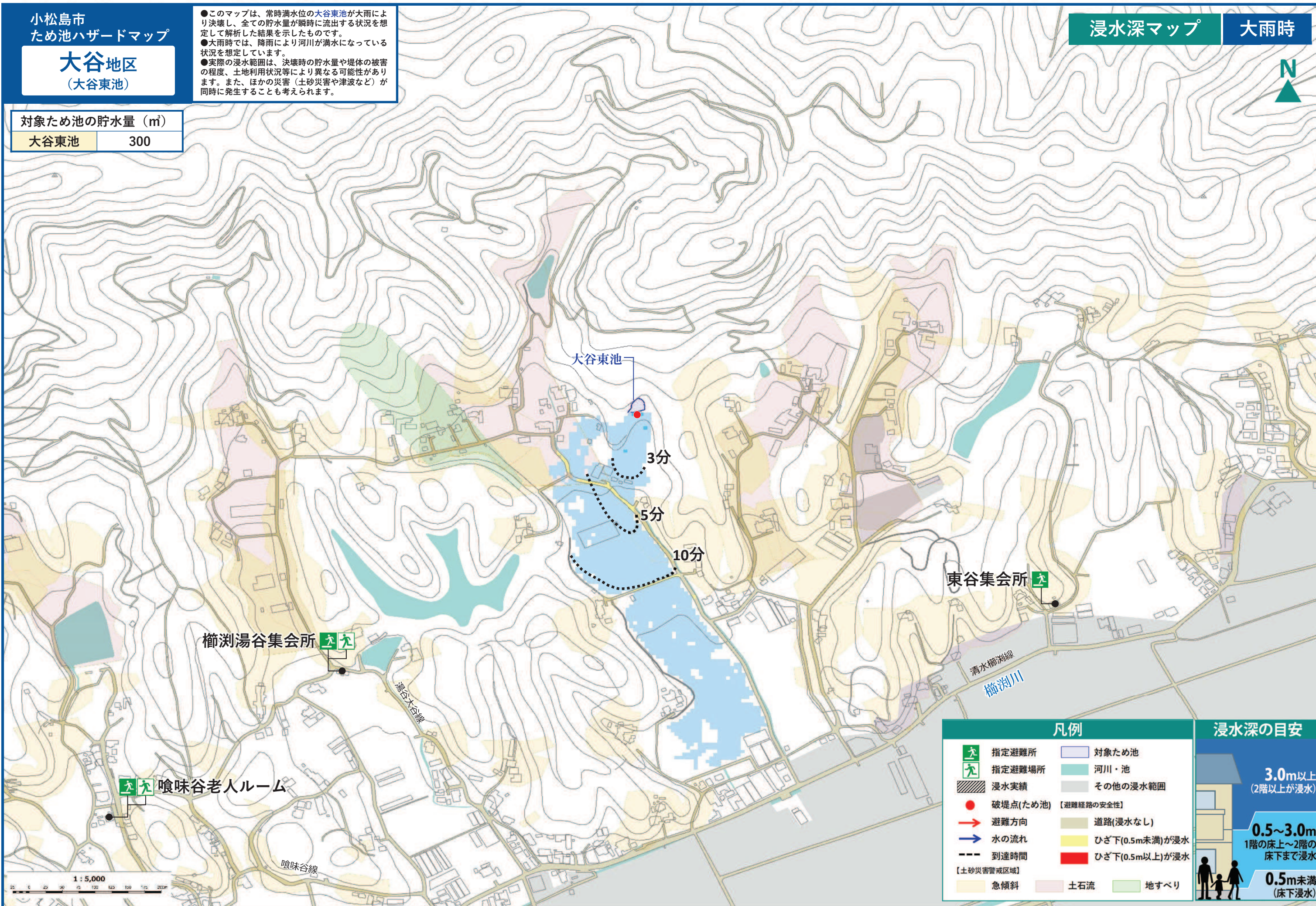


大谷地区
(大谷東池)

対象ため池の貯水量 (m ³)	
大谷東池	300

●このマップは、常時満水位の大谷東池が大雨により決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
●大雨時では、降雨により河川が満水になっている状況を想定しています。
●実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、ほかの災害（土砂災害や津波など）が同時に発生することも考えられます。



凡例	
	指定避難所
	指定避難場所
	浸水実績
	破堤点(ため池) <small>【避難経路の安全性】</small>
	避難方向
	水の流れ
	到達時間
	急傾斜 <small>【土砂災害警戒区域】</small>
	対象ため池
	河川・池
	その他の浸水範囲
	道路(浸水なし)
	ひざ下(0.5m未満)が浸水
	ひざ下(0.5m以上)が浸水
	土石流
	地すべり

浸水深の目安

3.0m以上
(2階以上が浸水)

0.5~3.0m
1階の床上~2階の床下まで浸水

0.5m未満
(床下浸水)

